

宛名

ガラガラの電車の片隅の
シートに挟まれて忘れられた葉書が
その宛名書きが妙に気にかかり

目の前の太った勤め人が
どうでもいいネクタイピンを直すのが
何だかいらいらとする

僕は何度かその葉書を
持ち帰ろうと思ってはみたが
何だかそれも後ろめたく

この電車から、全ての人が消えれば
僕は持ち帰ったろうか
その葉書を

(1988.10.4)